



# 学 会 通 信

## 第 71 号

2015 年 2 月 2 日発行

### 目次

新年のご挨拶	1
論文投稿のご案内	2
編集委員会・企画委員会の合同ワークショップのお知らせ（直前）	2
第 2 回 研究会のお知らせ	3
学会費納入のお願い	6

---

## 新年のご挨拶

---

第 7 期会長 鈴木克明（熊本大学）

2015 年の年頭にあたり会員諸兄に新年のご挨拶を申し上げます。

「温故知新」を標榜して第 7 期会長を拝命したのは、2012 年 8 月 31 日（金）、東北学院大学で開催された第 19 回年次大会における総会でした。その後、和歌山大学で開催された第 20 回大会、金沢星稜大学での第 21 回大会と多くの先生方にお世話になり、本会も一歩ずつ進んで参りました。今年は第 22 回年次大会を日本大学で開催し、第 7 期の役員は任期満了となります。事務局では年末年始に役員選挙の準備を進めてきました。来る 4 月の理事会で選挙管理委員会を立ち上げ、会員諸兄に投票のご依頼をすることになりますので、どうぞよろしくお願ひします。

温故知新のためには過去の研究成果へのアクセスをよくしよう、ということで、学会誌掲載論文の公開作業を進めて参りました。その結果、現時点までに『教育メディア研究』については、1995 年 2 月の創刊号（第 1 巻第 1 号）からすべての論文が CiNii で公開されています。さらに、その前身である『放送教育研究』は 1971 年発行の創刊号から 1990 年発行の第 19 号（最終号）までのうちの第 1 号から第 18 号までが、また『視聴覚教育研究』は 1981 年発行の第 12 号から 1994 年発行の第 24 号（最終号）まで

がすでに公開されており、残りすべての号も公開準備が進められています。本学会ホームページ「論文誌」から「バックナンバー」を選択すると、書誌情報の一覧とともにCiNiiで公開中の一次情報（論文そのもの）へのリンクが表示されます（公開準備中の論文についてはリンク表示なし）。会員諸兄においては、本学会の過去を振り返るとともにそれを基盤とした未来を展望するために、お役立ていただければ幸いです。

本学会では、学会活動についての新しいアイデアをいつも歓迎しています。会員諸兄のご意見を反映しながら、学術の発展と会員サービスの充実に今年も務めて参ります。最寄りの理事を通じて、あるいは学会事務局に直接、ご意見をお寄せくださいませ。

本年も会員の皆様にとって充実した年になりますよう、祈念いたします。

---

## 編集委員会からのお知らせ

---

編集委員会委員長 久保田 賢一

### ■特集号「教員養成・現職研修におけるメディア活用」（予定）（Vol. 22, No. 2）募集のお知らせ

日本教育メディア学会では、22号2巻で「教員養成・現職研修におけるメディア活用（予定）」の特集論文を組みます。

特集号においても一般論文を受け付けていますのでふるって投稿をお願いします。

締切：2015年7月30日

---

## 編集委員会・企画委員会の合同ワークショップのお知らせ（最終報）

---

編集委員会委員長 久保田 賢一・企画委員会委員長 中川一史

編集委員会担当 小柳和喜雄・企画委員会担当 寺嶋浩介

### 「教員養成・現職研修におけるメディア活用」

2015年7月30日投稿締め切りの「教育メディア研究」22巻2号において、特集号「教員養成・現職研修におけるメディア活用」を予定しています。

本特集号テーマと関わって、2015年2月7日（土）13:00から、学会の編集委員会・企画委員会の合同企画によるワークショップを開催いたします。本ワークショップにご参加いただき、投稿へのひとつのステップとしてください。また、こうしたテーマについて、情報収集をしたい方、議論の輪に加わりたい方も歓迎します。

<開催場所>

奈良教育大学 R13 棟（教職大学院棟）

大学までのアクセス <http://www.nara-edu.ac.jp/access/>

大学内のアクセス [http://www.nara-edu.ac.jp/campus\\_map/](http://www.nara-edu.ac.jp/campus_map/) (正門からまっすぐ)

当日の7日は、大学院修士課程の入試の日でもあり、看板が出しにくいいため、以下の地図に沿って来場をお願いします。ご不便をおかけしてしまいすみません(連絡先:0742-27-9295 小柳研究室)



<当日のスケジュール>

12:30 受付開始

13:00 挨拶

13:10 本ワークショップの主旨説明

(小柳和喜雄(奈良教育大学), 寺嶋浩介(大阪教育大学))

13:20 関連研究に関する話題の提供

加藤由香里(東京農工大学)

前田康裕(熊本市教育センター)

後藤康志(新潟大学)

14:40 休憩

15:00 グループワーク

コーディネータ: 今野貴之(明星大学), 寺嶋浩介(長崎大学)

※グループにわけ、特集号テーマについて、自身が進めている(あるいは、進めたい)

研究を紹介(レジュメを持参)し、グループで議論します。

A4・1枚程度のレジュメに概要をまとめ、10枚印刷し、持参してください。

16:30 論文投稿にあたっての注意点(編集委員)

16:50 挨拶

17:00 終了

※ 18:00 ごろから近鉄奈良駅近くの以下の店で懇親会を予定しております（会費は 4500 円程度）。

和食屋 八寶（はっぼう） <http://www.happoh.com/>

<申し込み>以下のサイトから申込可能です。

<http://kokucheese.com/event/index/236325/>

---

## 第 2 回 研究会のお知らせ

---

### ■テーマ「ICT を活用した教育を促進するための支援・教育実践/一般」

研究委員会 国内研究会担当 委員長 浅井和行、本企画担当 梅田恭子

近年、文部科学省や総務省によって教育の情報化に関する取り組みが進められています。特に、ICT を活用した教育を促進するためのハード面・ソフト面からの整備が進められています。ハード面では、先進的な市町村、学校での試行的な利用を経て、全国の小中学校に電子黒板やタブレットが普及しつつあります。一方、ソフト面では、教員の ICT 活用指導力向上のための研修カリキュラムの開発や各自自治体の教育センターなどによる研修が進められています。しかし、ICT を活用した教育の推進を阻害する要因がハード面・ソフト面ともに存在し、それらをどのように解決すべきかが課題となっています。

そこで今回は、ICT を活用した教育に関わる支援システムや実践等を広く募集し、議論できる機会としたいと思います。また、このテーマに限らず広く本学会の研究分野に関わる発表も歓迎いたします。

■ 日時 2015 年 2 月 21 日（土曜日）午後 1 時から 5 時

■ 場所 愛知教育大学 教育未来館 3F 多目的ホール

住所：愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢 1

<http://www.aichi-edu.ac.jp/access/index.html>

名鉄名古屋駅～名鉄知立駅（名鉄名古屋本線 特急 20 分）

名鉄知立駅～愛知教育大前（名鉄バス 20 分）

■ 主催 日本教育メディア学会 後援 国立大学法人愛知教育大学

■ 参加費 資料代 1,000 円

### ■プログラム：

・研究発表 前半 13:00～14:40

1. 学生の AR コンテンツ制作における支援のデザイン  
今野貴之（明星大学）、岸磨貴子（明治大学）
2. ポケットプロジェクタを用いた答え合わせ支援システムの試作  
稲垣宏、岡本拓斗（豊田工業高等専門学校）

3. 紙媒体中心の学習と学習支援システム中心の学習の比較  
岩崎有朋（岩美中学校町立岩美中学校）、中川一史（放送大学）
4. 中等教育における新聞記事 web 検索と SNS の活用 ―紙の新聞の場合との比較―  
二田貴広（奈良女子大学附属中等教育学校）
5. 東京学芸大学における教育の情報化に対応した教員養成の試み  
坂東宏和（東京学芸大学・獨協医科大学）、加藤直樹、藤原裕（東京学芸大学）

・研究発表 後半 14:55～16:35

6. 教師のための ICT コンピテンシーへのメディア情報リテラシーの効果  
和田正人（東京学芸大学）
7. Google Classroom を活用した反転授業のデザインと実践  
岩崎公弥子（金城学院大学）、大嘴陽、加藤大（株式会社ハンテンシャ）
8. 英語多読学習者の脳血流・自律神経による評価の試み  
村上静子、高尾拓弥、伊藤敏、大石晴美、鷺野嘉映（岐阜聖徳学園大学）
9. 体験の種類における情報モラル指導効果の検討  
梅田恭子、加古雄太郎、野崎浩成、江島徹郎（愛知教育大学）
10. 教員および児童生徒のコンテンツ検索・活用行動に関する調査  
稲垣忠（東北学院大学教養学部）、今野貴之（明星大学）、山本朋弘（熊本県教育庁）、大西智彦（千歳市立勇舞中学校）、境美樹（NTTレゾナント株式会社）、川本保（NTTラーニングシステム株式会社）

・全体リフレクション 16:35～16:50

■ 懇親会のお知らせ

研究会終了後、簡単な懇親会を予定しております。参加費用約 5,000 円の予定です。

■ 参加申し込み

2月21日（土曜日）の研究会に参加される方は、以下の Web フォーム

<http://goo.gl/forms/db8PspcFkm> から お申込みください。

尚、懇親会に参加される方は、2月18日（水）までにお申し込みください。

## ◆ 学会費納入のお願い ◆

<納入のお願い>

2014年度(2014年4月1日から2015年3月31日)の年会費(正会員7,000円、学生会員4,000円)が未納の方は、下記口座にお振り込みいただくようお願いいたします。

<送金先>

銀行名：ゆうちょ銀行 種目：普通 店番：418 店名：四一八店(ヨンイチハチ店) 口座番号：0865850 名義：日本教育メディア学会(ニホンキョウイクメディアガクカイ)
--

- ※ 振込手数料は、ご負担ください。ゆうちょ銀行口座からATMを使って納入いただく場合、手数料は無料です。
- ※ ご自身のゆうちょ銀行口座以外から振り込む場合は、振込人名義を「学会名簿に登録した会員氏名」にして下さい。それが出来ない場合は振込後、事務局にメールでご連絡ください。大学事務局を通じた大学名による振り込みは、どなたの会費か判断できないため避けていただくようお願いいたします。
- ※ 過年度年会費をまとめて振り込む場合には、学会事務局にご連絡ください。
- ※ 学生会員は、学生・大学院生(社会人学生を除く)です。会費納入に併せて学生証などの証明書類を事務局宛に提出してください(スキャナ、デジタルカメラ等で取り込んだデータのメール添付でも受け付けます)。

## ◆ 登録情報更新のお願い ◆

本学会では、「学会通信」および重要お知らせを電子メールで会員に配信しております。また、学会論文誌「教育メディア研究」を郵送しております。これらを確実にお届けするために、学会からのメール・学会論文誌が届いていない方は、事務局までメールアドレス、お届け先住所の情報をお送りくださるよう、よろしくお願いいたします。

### 【入会者・退会者】※敬称略

退会者・正会員(2名)・・・小町 真之、池田 純

会員総数 382名・16団体

名誉会員：3名

正会員：342名

学生会員：37名

団体会員：6団体

購読会員：10団体

(2015年1月30日 現在)

### 日本教育メディア学会 事務局

〒176-8534 東京都練馬区豊玉上1-26-1  
武蔵大学社会学部 中橋雄研究室内  
電話：03-5984-4792 E-mail：[office@jaems.jp](mailto:office@jaems.jp)  
学会ホームページ URL：<http://jaems.jp/>

### 広報委員会

委員長 小柳和喜雄(奈良教育大学)  
副委員長 永田智子(兵庫教育大学)  
副委員長 村上正行(京都外国語大学)